

補助事業番号 21-2-391

補助事業名 平成21年度機器の整備補助事業

補助事業者名 社会福祉法人東京ヘレン・ケラー協会

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

高速点字印刷機を新たに整備して、視覚障害者への情報提供を行い、もって社会福祉の増進に寄与するのが本事業の目的である。特に国政選挙時に発行される点字による「選挙のお知らせ」(点字選挙公報)の発行は、短期間に全国の視覚障害を持つ有権者に、配布する必要があるため、高速印刷が可能な点字印刷機が必要不可欠である。本事業はドイツ製の高速点字印刷機を輸入・設置して、立候補者の政見の点字版を発行して、視覚障害有権者も晴眼有権者同様の情報を入手する機会を得ることにより、もって視覚障害者の選挙権行使の一助とするものである。また、当協会発行の点字雑誌や地方自治体のお知らせ等も発行して、あわせて視覚障害者への情報提供を充実させることをも目的とする。

### (2) 実施内容

全国31万人の視覚障害者のうち、実際に点字が読める視覚障害者は約5万人と推定されています。それらの視覚障害者に点字で情報提供するため、東京ヘレン・ケラー協会点字出版所にドイツのブリスタ・ブレイルテック社製平板点字印刷機GPB3を2台、自動製版機PUMA VIIを1台整備する。

## 2. 予想される事業実施効果

わが国で点字の大量印刷が可能な施設は、当協会と週刊点字新聞を発行している「点字毎日」のみである。当協会の高速度印刷機は、日本自転車振興会の補助金を受けて、(株)兼松K G Kの前身である兼松江商(株)に輸入代行を依頼して、昭和43年(1978)と昭和48年(1973)に各1台ずつ、英国より高速点字印刷機を輸入・設置し、点字選挙公報、地方自治体の点字広報、当協会発行の点字雑誌等、多くの点字印刷物を発行してきた。とくに、昭和43年の参議院議員選挙以来、継続して国政選挙の「選挙のお知らせ点字版」を発行してきている。しかし、近年は老朽化により、それらの印刷が極めて困難になってきている。選挙情報をはじめ、視覚障害者がこれまで受けてきた情報提供を保障することは極めて重要であり、本事業により高速点字印刷機を輸入・設置することによりそれらの情報保障が可能となる。

## 3. 本事業により作成した印刷物等

「無し」

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：社会福祉法人東京ヘレン・ケラー協会  
          (トウキョウヘレン・ケラーキョウカイ)

住    所：169-0072

          東京都新宿区大久保3-14-20

代 表 者：理事長 藤元 節役 (フジモト タカシ)

担当部署：点字出版所 (テンジシュツパンジョ)

担当者名：所長 福山 博 (フクヤマ ヒロシ)

電話番号：03-3200-1310

F A X：03-3200-2582

E-mail：[XY06755@nifty.com](mailto:XY06755@nifty.com)

U R L：<http://www.thka.jp>